

(様式2)

平成 21 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570301018		
法人名	特定非営利活動法人		
事業所名	グループホーム南葉		
所在地	新潟県上越市茨沢156番地1		
自己評価作成日	平成21年12月9日	評価結果市町村受理日	平成21年1月7日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.n.kouhyou.jp/kaigosip/Top.do
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成22年1月28日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

地元町内会及び運営推進会議委員との連携により、当法人の事務局長が昨年度から精力的に地元町内会及び行政に働きかけ、事業所を含めた茨沢町内会自主防災組織を立ち上げた、さらに、中越大震災復興基金の被災者生活支援対策事業補助金交付(約100万円)を受け、防災備品及び備蓄食料を購入し、10月17日震度6強の地震が発生したとの想定のもと、町内住民及び入居者様並びに事業所職員72名が参加し自主防災訓練を実施した。(別紙添付資料参照)。医療との連携で素晴らしい「看取り」を行った。地域との連携で、地元保育園、小、中学校との定期的交流会の実施。スプリンクラーの施設整備。運営推進会議委員様との連携。介護従事者処遇改善補助金の申請による職員の処遇改善。第32回「24時間テレビ」福祉車両贈呈の決定は、今までの法人の活動及び法人の理念に基づき運営の評価と思う、これからも、今まで通り地域密着型サービスの実践に努める施設で在りたい、その想いを役職員が共有している。

豊かな自然環境の中で、地域との交流・連携・協力関係づくりが積極的に行われ、地域密着型サービス事業所として地域に根ざした運営がされている。中越地震、中越沖地震の経験を踏まえ、災害時だけでなく、何事にも助け合うといった考えを持ち、市町村や自治会、町内会、保育園・小中学校と関係づくりに日々積極的に取り組んでいる。利用者の生活にも地域資源を活かし、季節ごとの行事への参加、農作業など、地域の一員としての当たり前の生活ができるよう支援している。

職員も地元の出身の方が多く、ごく自然な形で利用者との関係づくりができています。地元の話や方言が飛び交い、明るい笑い声が聞こえ、利用者・職員がともに楽しく生活している様子がうかがえた。家族との関係も大切にしており、家族会を設置して一緒に行事をしたり意見交換する場をつくり、事業所と共に本人を支えあう関係がつけられている。